

10月9日
(金)

おもほり楽しかったな！

秋晴れの気持ちの良い季節がやってきました。

げんき会の皆さんに手伝っていただき「おもほり」をしました。六月の「つるさし」は雨の合間をみて何とか植えることができました。今年は雨が多くなるも大きく成長し、おもほり思った以上に豊作でした。



子どもたちが楽しみにしていた「おもほり」です。散歩の途中で畑を見ては想像をふくらませていました。

子どもたちがつるを引っ張って、大きなおもほりがつなげて何個も出てきたときは「先生見て！大きい」「重い」「先生、持ってー」と嬉しい叫びでした。



収穫したおもほりをお家に持って帰り、家族で味わったようです。保育所では、「みんなでやきいもパーティーやろう」と、話が盛り上がっています。秋のみにりに感謝です。

10月2日
(金)

だいすき飯山楽しいね、秋祭り！

秋晴れの朝「ほんまに、お獅子が来るん？」と不安そうな表情と「お獅子まだ来るの？」とワクワク待ちこがれる姿がありました。

いよいよ三谷神社の獅子の登場です。怖いけれど見たい！保育士や友だちの後ろからも興味津々の視線が向けられます。そして鉦や太鼓の音に合わせ獅子が舞い始めると歓声とともに泣き声も・・・。



お兄ちゃんの太鼓、かっこいいな

怖がりながらも年長児からは「目が怖いけどかっこいい」「みんなが賢くなるようになって来てくれるんや、優しいな」といった感想も聞かれました。

毎年、地域の皆さんが秋祭りの様子を届けてくださることで「農作物収穫への感謝の秋祭り」「無病息災で元気に過ごせることを願う獅子舞」を心にとどめることができると思っています。



怖いけど、ちょっと触ってみよう！

ふるさと飯山がすきという気持ち大切に、また、伝承される秋祭り子どもたちの心に残っていくことを願っています。

リサイクルは大切

飯山北小学校四年 橋本 菜那

みなさんは、リサイクルをしたことがありますか。リサイクルは大切です。そう考えた理由は、クリントピア丸亀の職員の方の話を聞いて、リサイクルはゴミがゴミでなくなる、ま法だと思ったからです。

わたしがこのことを考えたきっかけは、九月の初め、クリントピア丸亀に見学に行ったことです。持ちこまれたゴミが、もえるゴミ・もえないゴミ・リサイクルできるゴミと分けられている、つまり分別されて運びこまれているということを知りました。一番に残ったのは、分別されて、もえないゴミとして持ちこまれたゴミも職員の手で、さらにリサイクルできるものと分別されていたことです。そして、ゴミとして持ちこまれたものが、エコ丸工場で手を加えたり直したりすることでかわいい小物やおもちゃ、使える自転車などに変わっていくことに気づきました。

このことから、わたしは、ゴミがゴミでなくなるリサイクルの大切さが分かりました。みなさんもゴミとして出す前に「これはゴミかな」と自分に呼びかけてみてください。そして、リサイクルにもチャレンジしてみてください。



かわいい エコ丸くん



救われたゴミたち